

夏休みにも Chromebook を持ち帰ります（今回は希望家庭のみ）

持ち帰りにあたり、御家庭で確認いただきたいことを Q&A 方式でまとめましたので、ご確認ください。

貸出しを希望する御家庭は、別紙の「夏休み中の Chromebook の約束」について話し合い、署名の上、担任までご提出ください。

なお、この資料は、貸出しを希望しない御家庭にも配付しています。日常の持ち帰りの際にも参考になる内容ですので、御確認ください。

1 持ち帰りの趣旨

Q

何のために、持ち帰るの？



A

学習のために、持ち帰ります

①復習や学びなおしのために

- ・ドリルパーク (AI ドリル) では、今の学年だけではなく、前学年の内容の復習や、次学年（中学校も含め）の予習などができます。
- ・e-board では、解説動画を見ることができます。

②自由研究のツールとして

- ・「調べて、まとめて、伝える」自由研究をする際に、端末を活用することで、学びの幅が広がります。プログラミングやスライド、動画などで作品を創ることもできます。

③PC に慣れ親しみ、基本操作に慣れるために

- ・文字を速く打てる（タイピング）、必要な情報を探せる（検索力）といった情報活用能力を高められます。
- ・プログラミングアプリを通して試行錯誤しながら、自分の思いを表現する力も高められます。

2 家庭での取り扱い

Q

家庭では、どう使わせたらよいの？



A

①家庭のルールをしっかりと守らせる

- ・使う時間や場所などの家庭のルールを常に意識させましょう。
- 目の健康の観点からも、できるだけ使える時間を限定して、約束を決めることをおすすめします。

②親の管理のもとで使う。基本は「預かる」

- ・使ってよい時間だけ、子どもにもたせるようにしましょう。
- ・スマホと同様にインターネットでいろいろなことができてしまう危険性や可能性を周りの大人がよく学び、管理することが大切です。

③壊さないような管理を

- ・置きっぱなしにして「踏む」「何かをこぼす」、画面を閉じるときに「物をはさみこむ」、不安定な場所に置き「落下させる」などしないよう、お声がけください。

3 大人の目が行き届くように

Q

どうやって、子どもがしていることを確認できるの？



A

① インターネットの履歴を確認する（※裏面参照）

- ・インターネットで、いつ、何を見ているのか、どんな言葉で検索をしているのかなどを「履歴」で確かめることができます。なお、これは、自分で削除できない設定になっています。

②一見遊んでいるようでも 創作しているかも

- ・Scratch などのプログラミングアプリで一見遊んでいるように見えても、創作している場合があります。他人が作ったもので遊んでいるだけであれば、学習ではありません。このあたりをしっかりと見極めることも大切です。

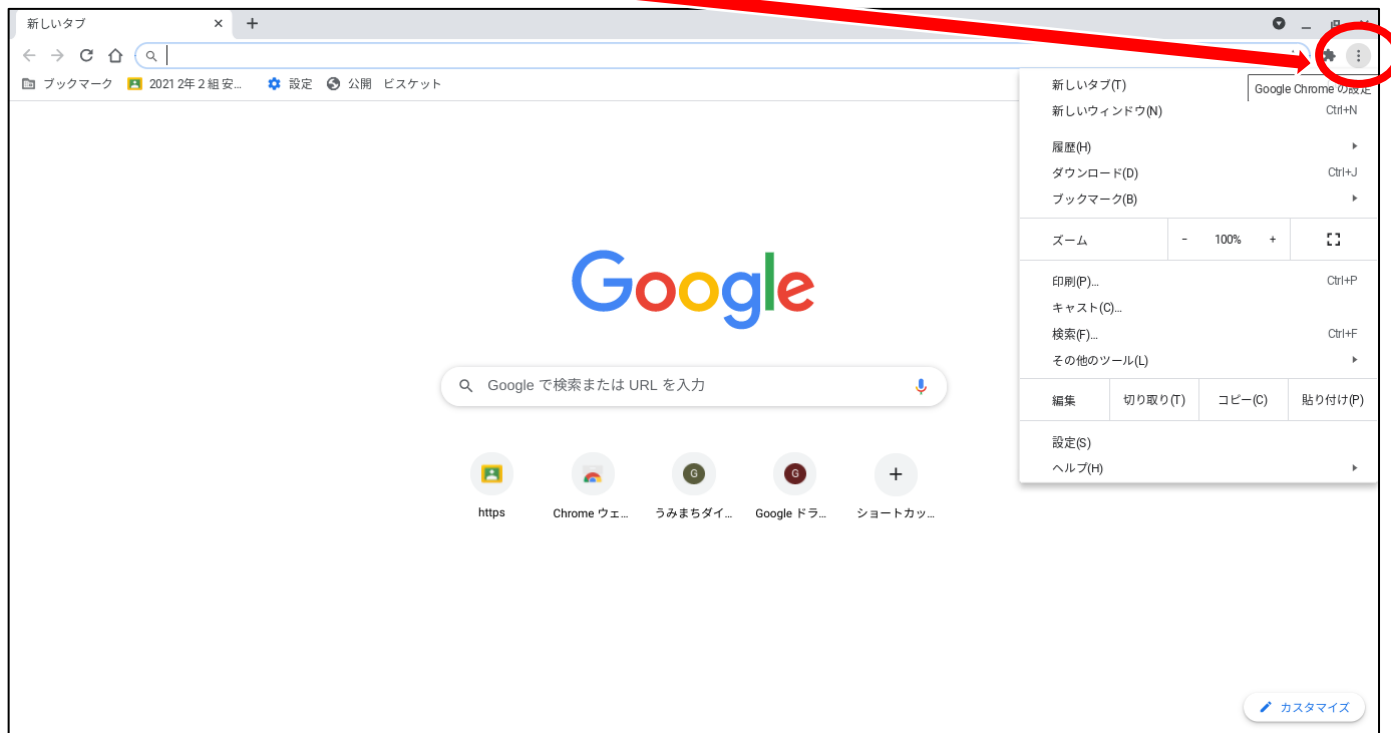
【参考資料】

「インターネットの履歴」を確認しましょう

～お子さんを不適切な情報から守るために、お子さんの個人情報を守るために～

1 インターネットブラウザ (Google Chrome) を起動

2 3点リーダー ⋮ をクリック



3 履歴 (H) をクリック

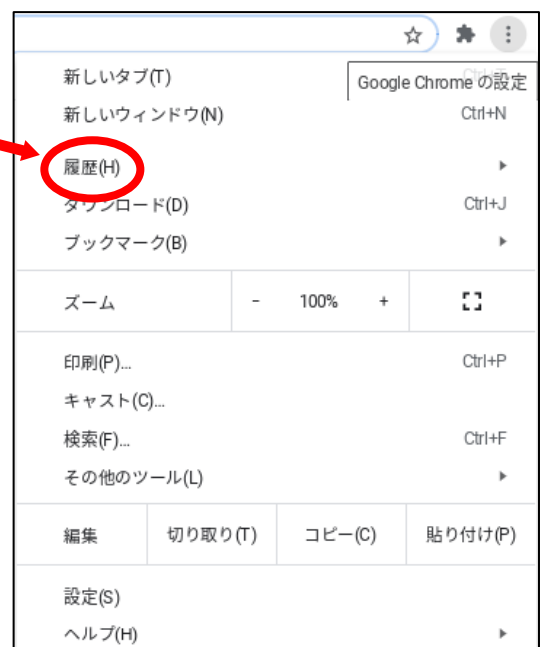
履歴の確認画面が出ます。

重要!!

お子さんの使用状況を保護者がしっかりと把握して、お子さんと適切な活用の在り方について、一緒に考えてみてください。

一律に禁止するとかではなく、
どうあるべきかを親子で考えましょう。

使う時間、使う内容など自分で自分をコントロールできる、自律できるような子どもを育ててきたいですね。



ご家庭でも、ぜひ、お子様と情報モラルについて考えてみてください。

- ・インターネット から 「NHK for School スマホリアルストーリー」
 - ・まなびぽけっと から「事例で学ぶ Net モラル for まなびポケット」
- 「ネット依存」「SNS で気を付けること」「課金」など、様々な事例から考えることができます。
ご活用ください。

